

IV 生涯を通じた健康づくり

1 栄養・健康づくり

(1) 健康づくりの推進

国は、人口の少子・高齢化が急速に進むなか、すべての国民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会を目指すため、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」を策定しました。これは疾病の発生そのものを予防する1次予防に重点をおき、壮年期死亡の減少、健康寿命の延伸や生活の質の向上を目的とした健康づくりのための国民運動で、この運動を推進するため、平成15年5月「健康増進法」が施行されました。

これを受けて県では、健康増進法の趣旨のもと、県民一人ひとりが生涯にわたって健康であり続けるための指針として、平成16年3月「元気な福井の健康づくり応援計画」を策定し、各種健康づくり施策を実施してきました。

センターでは、この「元気な福井の健康づくり応援計画（改定版）」に基づき、県民および地域住民の健康づくりを推進し、健康増進における意識向上や普及啓発を図り、関係団体・機関と連携し、基盤整備の充実を図っています。

また、生活習慣病対策の中で「栄養・食生活」の果たす役割は大きく、健康づくりを推進していくためには欠かすことができません。これは同時に、生活の質とも大きく関わってきます。そこで、センターでは管内市町の栄養改善活動を支援するとともに、栄養成分表示等の情報提供、食環境の整備、給食施設の望ましい栄養管理の推進について指導・助言を行っています。

ア 管内の状況

平成9年度に施行された地域保健法に基づき、地域住民を対象とする栄養相談業務および一般栄養指導業務の実施主体が市町に委譲されました。しかし現在、丹南管内では、5市町のうち2町で行政栄養士が未配置となっており、人体生理に基づく栄養アセスメントからの適切な栄養支援指導対応が困難となる場合も予測されます。（表1）

また健康増進法の施行により、給食施設が「食事の提供」にとどまらず、個人への「栄養教育」という役割を担うことが明確にされました。このことは住民の健康づくり基盤として給食施設のあり方が位置づけられたと言えます。中でも特定給食施設において適切な栄養管理の実施が義務づけられ、そのための支援としてセンターが状況報告の結果に基づく個別の巡回指導等を実施しています。（表2）

表1 管内市町の栄養士の配置状況

平成22年度

栄養士の配置されている市町	鯖江市、越前市、越前町
栄養士の配置されていない町	池田町、南越前町

注) 栄養士未配置の町では、事業等に併せて在宅栄養士の雇いあげ、または、担当課の保健師で対応

表2 給食施設指導状況 平成22年度

	給食施設数	
	特定給食施設	その他の施設
巡回指導	100	41

表3 特定給食施設届出状況 平成22年度

種類	件数
事業開始届	3
栄養管理状況報告書	217
届出事項変更届出	1
事業休止(廃止)届出	1

表4 管理栄養士免許申請状況 平成22年度

種類	件数
免許申請	9
書換・名簿訂正申請	2
免許照合	39
再交付申請	0

表5 栄養士免許申請状況 平成22年度

種類	件数
免許申請	14
免許訂正申請	10
免許再交付申請	3

表6 給食施設の状況

平成22年度

	管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設			栄養士のみ いる施設		管理栄養 士・栄養士 どちらもい ない施設数	合計 施設数	
	施設数	管理栄 養士数	施設数	管理栄 養士数	栄養士数	施設数	栄養士数			
特定給食施設	学校	15	15	2	4	2	6	6	24	47
	病院	2	7	11	30	28				13
	介護老人保健施設	2	4	5	7	5				7
	老人福祉施設	3	3	3	4	3				6
	児童福祉施設	3	3	5	5	5	23	36	6	37
	社会福祉施設	4	4				2	2		6
	事業所	1	1	1	1	1	1	3	4	7
	寄宿舍						1	1		1
	一般給食センター						1	3		1
計	30	37	27	51	44	34	51	34	125	
その他	学校								3	3
	病院・医院	6	7	4	5	5	9	9	1	20
	介護老人保健施設						1	1		1
	老人福祉施設	1	1	1	1	1	7	10	1	10
	児童福祉施設	1	1				7	8	22	30
	社会福祉施設	2	2	1	1	2	7	7	9	19
	事業所						1	2	3	4
	寄宿舍								2	2
計	10	11	6	7	8	32	37	41	89	

注) 特定給食施設とは特定多数人に対して、継続的に1回100食、または、1日250食以上の食事を提供する施設
 栄養士が施設に配置されているもののみを「配置されている」とみなす

イ 健康づくり・栄養改善事業

(ア) 福井の健康づくり「食の応援団」推進事業

全国的に食生活に占める外食や、惣菜および持ち帰り弁当(以下、中食と略す)の利用は年々増加傾向にあります。

外食や中食を利用しながら「健康に気をつけた食事ができる」という食環境の整備を目的として、外食・中食等の提供者である関係業者と公的保健機関が連携し、平成13年度から『福井の健康づくり「食の応援団」健康づくり応援の店』事業を展開してきました。丹南地域では73件の飲食店等が登録しています。

(表7)

表7 「健康づくり応援の店」管内登録状況(業態別)

平成22年度

	飲食店	旅館・ホテル	弁当・惣菜菓子店	製造所	事業所給食その他	コンビニエンスストア	合計
鯖江管内	21	3	3	0	1	7	35
武生管内	18	0	7	1	2	10	38
合計	39	3	10	1	3	17	73

(イ) 食生活・栄養管理支援事業

管内給食施設の栄養・健康づくり担当者を対象に、ライフステージごとの適切な栄養管理が普及、実施されるよう研修会を開催しています。今年度は、昨年度から実施した嚥下食、摂食嚥下についての研修会を施設からの要望をもとに実施しました。各給食施設では対象者への栄養ケアが実施されていますが、食生活における更なる質の向上につながるよう、今後も栄養管理の水準向上のための支援をしていく必要があると考えます。また、平成22年度から、災害時の食生活の支援体制の整備をすすめるため、嶺北合同で特定給食施設等を対象にした研修会を行いました。(表8)

表8 食生活・栄養管理支援事業実施状況

実施日	実施場所	内容	受講人数
平成22年 5月17日	丹南健康福祉センター 2階会議室	講義 「給食施設における栄養管理について」 「栄養管理状況報告書の記入について」 「特定給食施設等の監視指導について」	管内給食施設の新任栄養士、担当者 (18名)
平成22年 10月1日	NOSA I 福井	試食会「実際の嚥下形態食の試食」 講義 「高齢者施設における嚥下食の分類とその食事の基準化についての検討」	管内医療機関、高齢者関係施設の栄養士、調理従事者 (55名)
平成22年 11月29日	福井県産業会館 本館展示場	講義 「災害時の食生活支援と栄養士の役割 ～シュミレーションから対策を考える～」 グループワーク 「給食施設間の相互支援体制の構築について」 ※嶺北地区4つの健康福祉センター合同開催	管内給食施設関係者等 (74名)

(ウ) 健康づくり運動普及事業

運動を行うことは生活習慣の予防に効果的です。しかし平成18年県民健康・栄養調査の結果では、全国と比べて県内の運動習慣を持つ人が少ないという結果が出ています。これを受け、地域で健康づくりを普及している団体、運動指導を行う方を対象に、運動講習会を開催しました。(表9)

表9 健康づくり運動普及事業実施状況

実施日	場所	内容	受講者数
平成22年 9月7日	鯖江市健康 福祉センター	丹南たから運動体験交流会 よさこい鳴子の運動	管内健康づくり 実践団体等 (51名)
平成23年 1月15日	福井県中小企 業大学校 大教室	講義・実習 「行動変容につながる運動指導について」	管内健康づくり 実践団体等 (24名)

ウ 食生活改善推進員の地区活動状況

食生活改善推進員は、各地域においてボランティア活動を通じた栄養改善を行っています。管内の食生活改善推進員連絡協議会支部としては、鯖江支部(あすなろ会)と武生支部(わかな会)の2支部があり、地区活動状況は次のとおりです。(表10)

表10 活動項目別活動状況

平成22年度

市町	生活習慣病 予防		母子の健康 貧血予防		高齢者の 健康・食生活		総数		自己 学習 回数
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	
鯖江市	475	9,481	312	9,909	249	9,815	1,036	29,205	3,054
越前市	2,445	22,019	970	6,036	3,602	29,942	7,017	57,997	5,319
南越前町	376	1,588	90	502	197	1,442	663	3,532	351
合計	3,296	33,088	1,372	16,447	4,048	41,199	8,716	90,734	8,724

注) 現在、池田町、越前町は休会中。

(2) 児童生徒の喫煙防止対策推進事業

ア 目的

未成年者の喫煙対策は、極めて重要な問題であり、児童生徒が喫煙しない環境づくりと児童生徒の健康意識の向上にむけて関係機関が連携し、丹南地域における児童生徒の喫煙防止対策を推進することを目的とします。

イ 内容

(ア) 未成年者喫煙防止研修会

小中高校の学校関係者（養護教諭、保健主事、生徒指導担当教諭等）を対象に研修会を開催しました。

	日時・場所	内容・講師	参加者数
第1回	平成22年8月4日 (水) 15:00 ~ 17:15 アイアイ鯖江健康福祉センター	「児童・生徒への喫煙防止教育について」 講師：公立丹南病院 小児科医師 平田善章先生	19
第2回	平成22年11月30日 (火) 15:00 ~ 17:15 越前市文化センター	「児童・生徒への喫煙防止教育について」 講師：公立丹南病院 小児科医師 平田善章先生	32

(イ) 児童生徒の喫煙防止教室への支援

学校と連携し、児童生徒を対象に喫煙防止についての講演および実験等を実施しました。

	回数	内容	参加者		
			生徒	教諭	その他
小学校	6	ビデオ観賞 実験 講義	336	17	10
高校	1	講義	180	27	
工業高等専門学校	1	講義	200	10	
計	8		716	54	10

(ウ) 世界禁煙デー・禁煙週間の取り組み

街頭キャンペーンで禁煙週間の普及物を配布し、喫煙防止について啓発しました。
食品衛生講習会で関係者に資料を配布し、受動喫煙防止について啓発しました。